

# 系統連系申請参考資料

## (関西電力)

### ■ パワーコンディショナ

※系統連系申請書類につきましては、電力会社様より申請者の方が必ず原本を入手くださいますようお願いいたします。

※参考記入例の電力申請資料は、お取寄せいただいた電力申請資料と書式が異なる場合がありますが、同様の記入項目に記載例を基に記入してください。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社

## 申込者さまの情報

現在地

### 1 必須

サイバーセキュリティ対策に関する同意事項をご確認のうえ、選択ください。

#### ● 記入にあたってのお願い

1、2

下記をお守りいただき✓を選択して下さい。

- ・弊社製出力制御装置をインターネットに接続する場合は、必ずルーターを利用してください。  
その際、不正な外部指示や機器の操作の影響が無いように、ルーターのセキュリティやパスワードを適切に設定してください。  
取扱いの詳細はルーターの取扱説明書を参照してください。
- ・なお、ルータ等のネットワークセキュリティに関する技術情報については、ルーターメーカーにお問合せください。

■サイバーセキュリティ対策に関する同意事項

サイバーセキュリティ対策に関する同意事項

☐ 系統連系技術委員会が定めるサイバーセキュリティ対策を実施します。

※当申請で、発電設備の新設又は設備変更（POS取替）を行われる場合は、以下の対策を実施することに同意願います。  
上記にあたらぬ場合（パネル増設など）は、次回設備変更を実施される場合に以下の対策を実施することに同意願います。

1. 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策  
2. 発電設備の制御に係るシステムには、マルウェアの侵入防止対策  
3. 発電設備に関するセキュリティ管理責任者の設置  
連絡事項欄へセキュリティ管理責任者の【氏名】【連絡先】を入力ください。  
入力が無い場合は、セキュリティ管理責任者は発電者と同一とします。

■連絡事項

連絡事項  
(全角)

3 発電事業者様でご判断をお願いします。

戻る 入力クリア 一時保存 次へ

### ! 任意

ご連絡事項がある場合は、  
こちらに入力してください。

### 2 必須

必要な情報がすべて入力されていることを確認の上、  
「次へ」をクリックしてください。

## 太陽光発電設備の情報

### 電力購入契約申込書 兼 系統連系に関する申込書（低圧）＜シンセツくん＞

契約基本情報	申込者情報	再エネ発電設備の情報	自家発電設備の情報	技術検討資料	書類の添付	申込内容の確認	申込完了
--------	-------	------------	-----------	--------	-------	---------	------

#### 1 必須

更新区分を選択してください。

受給最大電力

戻る

入力クリア

一時保存

次へ

再エネ発電設備を入力してください。

※再エネ買取制度に基づく設備認定を申請する発電設備内容と一致しているかを確認ください。  
※竣工時期が異なる設備は別々にお申込み

#### 2 必須

発電機（パネル）とパワーコンディショナ（PCS）の組み合わせが全て一致するセット数を入力してください。

更新区分	<input type="checkbox"/> 新設・容量変更 <input type="checkbox"/> 廃止		セット数	
設備情報 1	公称最大出力	<input type="text"/> kW	製造者	
	太陽電池の種類			
	太陽電池の定格出力	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/> 真性変換効率 <input type="checkbox"/> 実効変換効率	
	太陽電池の型式番号			
PCS	JET認証番号	別紙1_2参照	型式	別紙1_1参照
	定格出力	別紙1_3参照	製造者	パナソニック エレクトリックワークス㈱
	<input type="checkbox"/> 新設・容量変更 <input type="checkbox"/> 廃止		セット数	
設備情報 2	公称最大出力	<input type="text"/> kW	製造者	
	太陽電池の種類			
	太陽電池の定格出力	<input type="text"/> %	<input type="checkbox"/> 真性変換効率 <input type="checkbox"/> 実効変換効率	
	太陽電池の型式番号			
PCS	JET認証番号		型式	
	定格出力	<input type="text"/> kW	製造者	

#### 4 必須

太陽電池の型番、種類、変換効率を入力してください。

#### 3 必須

発電機（パネル）の公称最大出力（少数点以下第三位まで）と製造者を入力してください。

#### 5 必須

パワーコンディショナ（PCS）のJET認証番号、定格出力（少数点以下第三位まで）、製造者（認証取得者）を入力してください。

#### 6 必須

発電設備を4台以上設置する場合は、「設備情報が4台以上ある場合」をクリックし、設備情報を登録してください。

#### 7 必須

入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

プロクザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。正常に処理が行われない場合があります。

絶縁用変圧器の有無を選択してください。

OC付ELCBの極数と素子数を入力してください。  
逆接続は「可」を選択してください。

各リレーの検出レベルと検出時間を選択してください。

OFRおよびUFRのタイマーが「0.6秒(固定)」の場合は、「0.5秒」を選択してください。

■ PCS1  
認証番号: ABC

自動電圧調整装置の  
機能を選択してください。

自動電圧調整装置  
(電圧上昇抑制制御機能)

入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

単独運転防止機能について、方式の種類を選択の上、検出レベルを選択してください。検出レベルについては、メーカー出荷時設定から変更している場合に入力してください。

単独運転防止の検出レベルについては、「±0.0°」「0.0%」等と記載されていますが、数値のみ入力してください。

また、検出レベルが「-」の場合は「0」と入力してください。

能動的方式における方式の種類がステップ注入付周波数フィードバック方式(新型能動的方式)の場合は検出レベルの入力は不要です。

ステップ注入付周波数フィードバック  
周波数シフト  
スリッパモード周波数シフト  
有効電力変動  
無効電力変動  
負荷変動  
位相シフト  
次高調波調波注入  
その他

# 技術検討資料（屋内配線による電圧上昇の簡易計算書）

現在地

## ！ 任意

複数台PCSを設置し、集合版で配線を結集している場合など、  
本計算書の様式で計算できない場合は、チェックして次に進んで  
ください。計算書は別途作成して添付してください。

以下に該当する場合は、左の口をチェックして次に進んでください。  
☒ 本計算書では電圧上昇値が正しく計算できないため、計算書を別途添付する。（集合住宅等で複数買収契約が乱在する場合等）  
☐ 同容量発電設備の取替など数値値に変更がないため、計算書の入力が必要ない。  
☐ 発電設備を全く除去するため、計算書の入力が必要ない。

※ 本「簡易計算書」は、集合版で配線を結集している場合など、本計算書の様式では電圧上昇値を正しく計算できない場合は、本計算書とは入力せず、別途添付してください。

※ 増設の場合で、既設のパワーコンディショナ（PCS）が設置されている場合は、設備全体の電圧上昇計算が必要となります。

対象の台数から 設置台数が4台以上ある場合

a. K1

電圧方式が単相3線式の場合 1※1、単相2線式100Vまたは単相2線式200Vの場合 2、三相の場合イ※2  
 ※1 電圧降下と電圧降下率を求めるために1としている。  
 ※2 電圧降下と電圧降下率を求めるために1としている。

電圧方式 ①

b. 発電電圧  $I_g$

【単相2線式100Vの場合】

【単相3線式及び三相3線式100V/200Vの場合】

【三相の場合】

発電電圧  $I_g$  = 発電容量  $P$  (kW)  $\times$  1000W/100V

発電電圧  $I_g$  = 発電容量  $P$  (kW)  $\times$  1000W/210V

発電電圧  $I_g$  = 発電容量  $P$  (kW)  $\times$  1000W/( $\sqrt{3} \times 210V$ )

別紙1-③参照

発電容量 (PCS容量) P1

発電容量 (PCS容量) P2

発電容量 (PCS容量) P3

発電容量 (PCS容量) P4

発電容量 (PCS容量) P5

発電容量 (PCS容量) P6

発電容量 (PCS容量) P7

発電容量 (PCS容量) P8

発電容量 (PCS容量) P9

発電容量 (PCS容量) P10

発電容量 (PCS容量) P11

発電容量 (PCS容量) P12

発電容量 (PCS容量) P13

発電容量 (PCS容量) P14

発電容量 (PCS容量) P15

発電容量 (PCS容量) P16

発電容量 (PCS容量) P17

発電容量 (PCS容量) P18

発電容量 (PCS容量) P19

発電容量 (PCS容量) P20

発電容量 (PCS容量) P21

発電容量 (PCS容量) P22

発電容量 (PCS容量) P23

発電容量 (PCS容量) P24

発電容量 (PCS容量) P25

発電容量 (PCS容量) P26

発電容量 (PCS容量) P27

発電容量 (PCS容量) P28

発電容量 (PCS容量) P29

発電容量 (PCS容量) P30

発電容量 (PCS容量) P31

発電容量 (PCS容量) P32

発電容量 (PCS容量) P33

発電容量 (PCS容量) P34

発電容量 (PCS容量) P35

発電容量 (PCS容量) P36

発電容量 (PCS容量) P37

発電容量 (PCS容量) P38

発電容量 (PCS容量) P39

発電容量 (PCS容量) P40

発電容量 (PCS容量) P41

発電容量 (PCS容量) P42

発電容量 (PCS容量) P43

発電容量 (PCS容量) P44

発電容量 (PCS容量) P45

発電容量 (PCS容量) P46

発電容量 (PCS容量) P47

発電容量 (PCS容量) P48

発電容量 (PCS容量) P49

発電容量 (PCS容量) P50

## 1 必須

電圧方式を選択してください。

単相2線式200V

電圧方式

b. 発電電圧

【単相2線式100V】

【単相3線式100V/200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

【三相200V】

## 2 必須

発電容量（PCS容量）を入力してください。

（小数点以下第一位まで）

## 3 必須

引込口配線の電線路の  
太さを選択の上、直長を  
入力してください。

2. 0mm  
2. 6mm  
3. 2mm  
5. 0sq  
6sq  
14sq  
22sq  
35sq  
50sq  
70sq  
95sq  
120sq  
150sq  
185sq  
240sq  
300sq

## 4 必須

屋内配線の電線路の  
太さを選択の上、直長を  
入力してください。

2. 0mm  
2. 6mm  
3. 2mm  
5. 0sq  
6sq  
14sq  
22sq  
35sq  
50sq  
70sq  
95sq  
120sq  
150sq  
185sq  
240sq  
300sq

【単相3線式及び単相2線式200Vの場合】  
 【三相の場合】

$$\text{発電電流 } I_g = \frac{\text{発電容量 } P(\text{kW}) \times 1000\text{W} / 210\text{V}}{\text{発電電圧 } I_g}$$

$$\text{発電電流 } I_g = \frac{\text{発電容量 } P(\text{kW}) \times 1000\text{W} / (\sqrt{3} \times 210\text{V})}{\text{発電電圧 } I_g}$$

発電容量(PCS容量) P1		kW	発電電流 I <sub>g</sub> 1	=		A	-----	②b	1
発電容量(PCS容量) P2		kW	発電電流 I <sub>g</sub> 2	=		A	-----	②b	2
発電容量(PCS容量) P3		kW	発電電流 I <sub>g</sub> 3	=		A	-----	②b	3
発電容量(PCS容量) P <sub>t</sub>		kW	発電電流 I <sub>gt</sub>	=		A	-----	②a	

c. 引込口配線の抵抗値 R<sub>a</sub>

■引込口配線の抵抗値 R<sub>a</sub>.....

電線径	A	B
電線太さ		
インピーダンス(Ω/km)	(a)	
互長(m)	(b)	
抵抗値(Ω) (a)×(b)×(2V/1000)		

引込口配線

■屋内配線の抵抗値 R<sub>b</sub>.....

電線径	C	D
電線太さ		
インピーダンス(Ω/km)		
互長(m)		
抵抗値(Ω) (c)×(d)×(2V/1000)		

屋内配線

引込口配線・屋内配線 R<sub>ab</sub>

電線径	
電線太さ	
インピーダンス(Ω/km)	
互長(m)	
抵抗値(Ω) (a)×(b)×(2V/1000)	

引込口配線・屋内配線 R<sub>ab</sub>

**1 必須**

PCSのAVR整定値を選択してください。

原則、計算値の直近上位の値を選択してください。ただし、屋根貸しの場合等、全量配線のY分岐で、発電事業者さまと需要場所のお客さまが異なる場合は直近下位の値を選択してください。

109.0V

107.0  
107.5  
108.0  
108.5  
109.0  
109.5  
110.0  
110.5  
214.0  
215.0  
216.0  
217.0  
218.0  
219.0  
その他

**ご注意ください**

電圧上昇値(ΔVt)が標準電圧の2%(100Vの場合は2V、200Vの場合は4V)を超える場合は、配線の選定見直しを検討してください。

d. 電圧上昇値 V

ΔV<sub>a</sub> =  $\frac{K1(②a) \times I_g(②a) \times R_a(②a)}{I_g(②a)}$

ΔV<sub>b</sub> =  $\frac{K1(②b) \times I_g(②b) \times R_b(②b)}{I_g(②b)}$

ΔV<sub>t</sub> = ΔV<sub>a</sub> + ΔV<sub>b</sub>

ΔV <sub>a</sub>	V	ΔV <sub>b1</sub>	V	ΔV <sub>t1</sub>	V
		ΔV <sub>b2</sub>	V	ΔV <sub>t2</sub>	V
		ΔV <sub>b3</sub>	V	ΔV <sub>t3</sub>	V

e. AVRの整定値

PCS1での電圧値	
PCS1でのAVR整定値	その他の場合
PCS2での電圧値	
PCS2でのAVR整定値	その他の場合
PCS3での電圧値	
PCS3でのAVR整定値	その他の場合

**2 必須**

入力内容を確認の上、「次へ」をクリックしてください。

戻る 入力クリア 一時保存 **2 次へ**



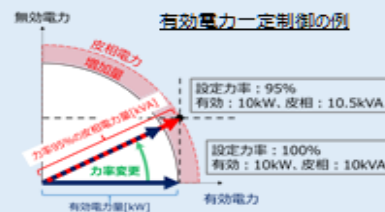
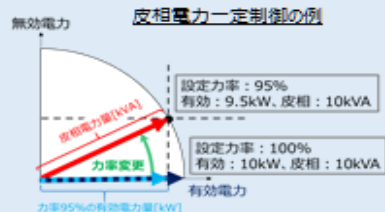
## 設備容量等の技術的確認資料

契約者名: \_\_\_\_\_

低圧太陽光発電設備の力率一定制御の設定(※電線から見て進相95%設定)が必要です。  
 パワーコンディショナー(以下、「PCS」と記載)の力率一定制御の採用に伴い、設定力率における皮相電力(kVA)を用いて設備構築を行います。  
 本様式に必要事項を記載いただき、申請時に添付ください。なお、本様式の入力不備より、設備設計誤り、回答遅延等が発生する場合があります。

※ 力率一定制御の設定については、系統連系規程-2016(2017追補版)の中で規程されています。

力率一定制御とは、出力に対し一定比率で無効電力を注入する運転方式です。PCSには、「有効電力一定」又は「皮相電力一定」で制御をする機能があります。皮相電力を増やす量は電圧によってまちまちですので、詳細はメーカーさまへご確認ください。  
 設備構築に流れる電流量を元にご覧いただけますが、電流量は皮相電力に比例するものですので、皮相電力の確認が必要となります。



下欄へ設置するPCS(既設含む)の情報を記載ください。

- ※ 力率一定制御機能の有無、力率100%、95%における容量(kW、kVA)は、仕様書やPCS製造メーカーさまに確認いただき、適切な値をご入力をお願いします。  
 ※ 設定力率を「95%」、「力率設定変更の可否不明、後日報告」を選択された場合、「力率95%における容量(kVA)」を必ずご記入ください。  
 ※ 設定力率を「力率設定変更の可否不明、後日報告」を選択された場合、お客さま設備の竣工連絡までに本様式の添付が必要です。なお、添付がない場合、追送できない可能性があります。また、添付によって「力率95%における容量(kVA)」が変更になる場合、工事変更、負担金増減等が発生する場合があります。  
 ※ 下欄の「状況」を選択すると黄色になる入力欄は、入力必須箇所となります。

	状況	設定力率(%)	力率100%における容量(kW)	[力率一定制御採用時] 力率95%における容量(kVA)	備考等
例	新設	95%	10	10.53	複数ある場合、仮証番号等を入れて順列に活用ください
PCS1	新設	別紙1_⑦参照	別紙1_⑧参照	別紙1_⑨参照	
PCS2					
PCS3					
PCS4					
PCS5					
PCS6					
PCS7					
PCS8					
PCS9					
PCS10					
PCS11					
PCS12					
PCS13					
PCS14					
PCS15					
PCS16					
PCS17					
PCS18					
PCS19					
PCS20					
合計値			0.00	0.00	

※ 型式・仮証番号入力画面や電圧上昇の簡易計算画面に入力する機種番号と揃えてください

※出力制御準備に伴うDMを受領された事業者さまおよび、既連系でオンライン化を実施される事業者さまは、「表紙(様式1)」と「仕様確認依頼書(様式2)」の提出をお願い致します。  
新規連系の事業者さまは、「仕様確認依頼書(様式2)」のみ提出をお願い致します。

様式1

2026年3月16日

# 出力制御機能付PCSの仕様確認依頼書

関西電力送配電株式会社 御中

貴社の託送供給等約款に基づき、「出力制御機能付PCSへの切替」に関して、以下の通り、準備が整いましたので仕様の確認をお願い致します。

記

(1) 発電事業者名		
(2) 発電設備設置場所		
(3) 契約容量の変更	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
(4) PCS本体の取替	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
(5) 管理番号	※DM管理番号、お客さま番号、供給地点特定番号のいずれかを記入ください。	
(6) 発電所ID送付先アドレス	会社名： 氏名： Email： ※たくそう君受付の場合は、当該項目は記載不要、入力されたとしてもたくそう君での回答となりますのでご了承下さい。	

※本様式にて取得した個人情報は、再エネ出力制御準備に係る連絡にのみ利用し、当該目的外には利用しません。

以上

【関西電力送配電記入欄】

受付年月日	年 月 日																		
受電地点 特定番号	送配電 コード	電 圧	お客さま番号												L/G	予備 コード			



出力制御機能付 P C S の仕様確認依頼書

1 発電所名 ※発電所名が無い場合は、発電事業者名を記載	
2 出力制御スケジュール運用方法 (いづれか選択してください)	<div><input checked="" type="radio"/> 更新スケジュール(インターネット回線有)(原則こちらを選択)※4    <input type="radio"/> 固定スケジュール (インターネット回線なし)</div> <div>※原則、更新スケジュールを選択。 固定スケジュールは山間部等でインターネットが構築できない場合のみ選択が可能です。その場合、連系立会が必要。なお、「ノンファーム型接続」では選択できません。 ※更新スケジュールを選択された方で、発電開始当初からインターネット環境の構築が困難な場合は、下記の「固定スケジュール」で発電開始し、後日更新スケジュールに変更を選択してください。その場合も、連系立会が必要。 <input type="checkbox"/> 固定スケジュールで発電開始し、後日更新スケジュールに変更</div>
3 発電所ID 新規発行必要数 (設置される出力制御ユニットの台数と同等の数を記載下さい。)	(個)

4.PCS等系列単位の諸元一覧 ※組合せのパターンが複数ある場合は行を分けてください。

設備区分	出力制御ユニット番号 (発電所ID発行単位) [台目]	契約容量 [kW]	適用ルール ※ 1	PCS番号	PCS容量[kW]		P <sup>+</sup> 社容量[kW]		出力制御機能付PCS ※3 メーカー名・型式 (機器構成単位で記載) ※出力制御ユニットの型式を登録願います。記載する型式等が不明の場合は製造メーカーさまへご確認下さい	備 考 ※出力制御機能以外の仕様変更 (連系協議関連事項のみ)※ 2 など
					変更前	変更後	変更前	変更後		
									PCS狭義 (メーカー) パナソニック エレクトロニクス株式会社 出力制御ユニット (メーカー) 販売元社名(定格ラベルに記載)	(型式) 別紙1-①参照 (型式) 電力計測制御(電力検出・送信)ユニット品番
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	(型式) (型式)
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	(型式) (型式)
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	(型式) (型式)
									PCS狭義 (メーカー) 出力制御ユニット (メーカー)	(型式) (型式)

- ※ 1 出力制御の適用ルールを記載 (対象外、旧、新、無制限・無補償のいずれかを記載) してください。
- ※ 2 出力制御機能以外の仕様変更 (連系協議関連事項のみ) がある場合は資料を添付してください。  
(連系協議での取決事項等から逸脱していることが確認された場合は、保安上の問題から発電停止に向けた調整をさせていただくことがあります)
- ※ 3 出力制御機能付 P C S の出力変化時間は 1 0 分に設定してください。
- ※ 4 出力制御機能付 P C S の設置及び設定 (インターネット回線構築を含む) は発電開始までに実施ください。弊社にて設置完了(アクセスログ)が確認出来ない場合、連系開始をお断りする場合がございます。  
ただし、住宅新築や転居などやむを得ない理由により、インターネット回線構築が発電開始時に間に合わない場合で、必ず固定スケジュールを設定してください。その場合、連系立会が必要となります。

【関西電力送配電記入欄】

--

# 別紙1

※認証切れの品番を連系申し込みする際は、製造年月日証明書を添付してください。

機種別整定値一覧

品種	①型式	②認証番号	③定格出力	④OFR	⑤UFR		⑥自動電圧調整装置	⑦設定力率	⑧力率100%時の容量	⑨力率95%時の容量	⑩検出レベル
屋内用集中型	HQJP-KA30-5	MP-0207	3.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	3.0kW	3.157kVA	8°
	HQJP-KA40-5	MP-0206	4.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	4.0kW	4.210kVA	8°
	HQJP-KA55-5	MP-0205	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.789kVA	8°
	HWJP-KA30-6	MP-0220	3.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	3.0kW	3.158kVA	8°
	HWJP-KA40-6	MP-0219	4.0kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	4.0kW	4.210kVA	8°
	HWJP-KA55-6	MP-0218	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.789kVA	8°
屋外用集中型	HQJP-MA55-3	MP-0189	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.8kVA	8°
屋外用マルチ型	HQJP-RA44-3	MP-0187	4.4kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	4.4kW	4.7kVA	8°
	HQJP-RA55-3	MP-0188	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.8kVA	8°
	HQJP-RA44-5	MP-0204	4.4kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	4.4kW	4.7kVA	8°
	HQJP-RA55-5	MP-0202	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.8kVA	8°
	HWJP-RA44-6	MP-0212	4.4kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	4.4kW	4.63kVA	8°
	HWJP-RA55-6	MP-0211	5.5kW	61.2Hz	57.0Hz	2 秒	進相無効電力制御・ 出力制御機能（有効電力制御）	95%	5.5kW	5.789kVA	8°

- ①型式 設置するパワコン品番を記入してください
- ②認証番号 仕様書の取得認証のページの「JET認証」の「認証登録番号」を参照
- ③定格出力 仕様書の定格仕様のページの「定格出力」の欄を参照（力率100%時の値を記入）
- ④⑤OFR、UFR 仕様書の保護機能のページの「OFR」「UFR」の欄を参照
- ⑥自動電圧調整装置 仕様書の定格仕様のページの「電圧上昇抑制制御」を参照
- ⑦設定力率 電力会社の指示に従ってください。整定範囲は仕様書の定格仕様のページの「出力基本波力率」の欄を参照。
- ⑧力率100%時の容量 仕様書の定格仕様のページの「定格出力」の欄を参照（力率100%時の値を記入）
- ⑨力率95%時の容量 仕様書の定格仕様のページの「定格出力」の欄を参照（力率95%時の値を記入）